

伊勢・三河湾貧酸素情報 (H27-3号)

平成27年6月26日

愛知県水産試験場 漁場環境研究部

平成27年6月22、23日に伊勢湾、三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しましたが、その結果は下記のとおりです。

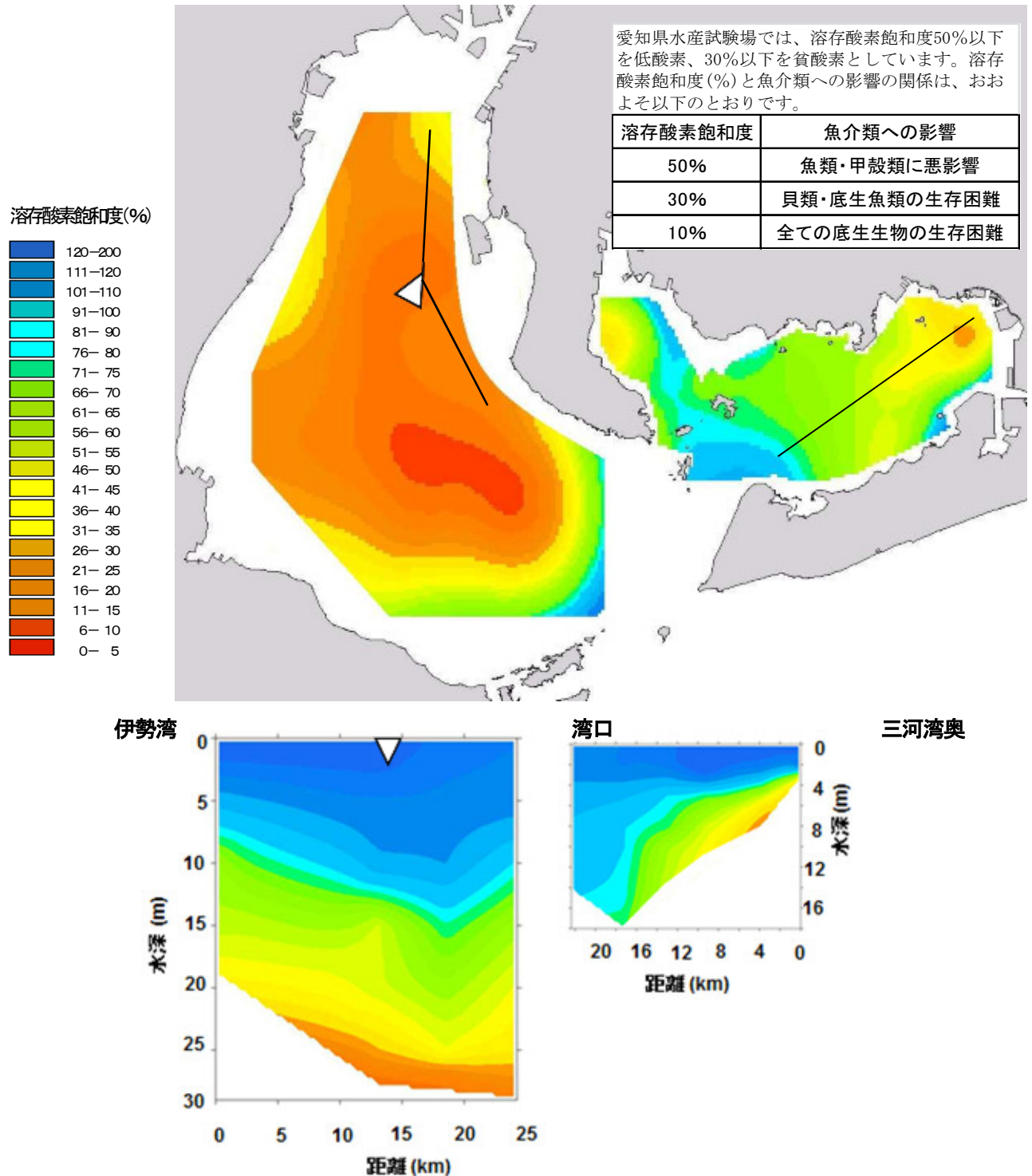


図1 伊勢湾 (6月22、23日)、三河湾 (6月23日) 底層の溶存酸素飽和度の分布 (上図) 及び上図直線部分の鉛直分布 (下図) (愛知県「へいわ」、「海幸丸」調査)

伊勢湾

6月22、23日の調査結果を図1に示しました。伊勢湾の広い範囲で貧酸素水塊が確認されました。今後は、表層の水溫上昇と低塩分化により成層化が進み、貧酸素化が進行すると思われます。

	水溫(°C)			塩分		
表層	20.4	～	24.0	20.3	～	31.4
底層	15.4	～	18.9	32.8	～	33.5

三河湾

6月23日の調査結果を図1に示しました。前回調査(6月9日)では貧酸素水塊は一旦解消していましたが、今回の調査で一部の海域で再度貧酸素水塊が観測されました。

自動観測ブイ1号(蒲郡沖)のデータをみると底層では徐々に溶存酸素飽和度が低下している様子が観測されました(図2)。

今後は、表層の水溫上昇と低塩分化により成層化が進み、貧酸素化が進行すると思われます。

	水溫(°C)			塩分		
表層	22.1	～	25.1	28.0	～	31.6
底層	19.0	～	22.2	30.6	～	33.0

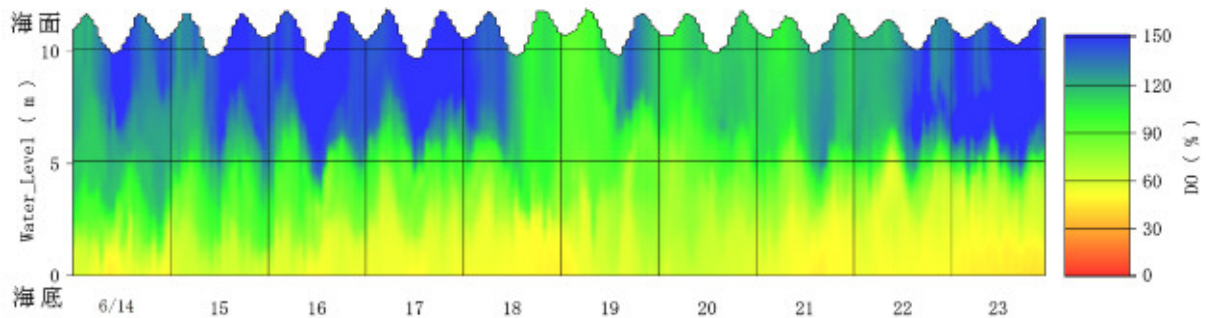


図2 溶存酸素飽和度の経時変化(自動観測ブイ1号)

参考

前回調査時の底層の溶存酸素状況



図3 平成27年6月9日(三河湾)